



ポイント

歴史ある老舗旅館が、体験着地型観光ツアーの開発と、地域資源を生かした商品開発で地域活性化に取り組む

- 旅館業界初「旅館版イールドマネジメントシステム」を開発し、収益の最大化を目指す
- 高知県体験型観光『とさ恋ツアー』の開発と、幻の『銀不老豆』を使った商品開発による地域活性化
- フロントからツアーコンシェルジュに転身し、着地型観光のカリスマに！

企業基本情報

所在地	高知県高知市上町 2-5-34
電話/FAX	088-875-0111/088-824-0557
URL	https://www.jyoseikan.co.jp/
代表者	代表取締役 藤本 正孝
設立	1874年
資本金	2,500万円
従業員数	120人



会社概要

1874年創業、皇室御用達の老舗旅館として、地域で一番の高級旅館として認知されており、宿泊事業、婚礼事業、宴会事業、物販事業などを展開する都市型旅館である。高知県体験型観光ツアー『とさ恋ツアー』の開発や、幻の「銀不老豆」を使った商品を開発をするなど、地域資源を活かした取組を実施。さらに、旅館業界初の旅館版イールドマネジメントシステムを開発し、付加価値向上に取り組んでいる。



旅館外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 旅館業界初「旅館版イールドマネジメントシステム」を開発

近年宿泊の流れが「団体型」から「個人型」へ移り変わっており、より確度の高いデータに基づく販売予測によるマネジメントが求められた。そこで、需要動向の把握や販売予測を行い、システムが自動的に客室の管理や販売プランの設定を行う「旅館版イールドマネジメントシステム」を開発し、需要が高いと予測される時は高付加価値のプランを販売。需要が低いと予測される時は、求めやすいプランを販売し稼働率を高めるなど、同社の売上向上にITを積極的に活用している。



イールドマネジメントシステム

▶▶▶ 『とさ恋ツアー』の開発と、『銀不老豆』を使った商品開発

地元の方とタイアップした体験着地型観光「とさ恋ツアー」を開発。明治7年創業の地域と深くつながった老舗旅館ならではの観光商品であり、第2種旅行業登録や、旅程管理資格取得により、ツアー構成の幅を拡大化。8つだったプログラムも今では約50となり、利用者も10倍に増加。また、希少種である大豊町「銀不老豆」を使って様々な商品開発を行い、そのうちの2商品が機内食として国内線ファーストクラスに提供されるなど、地域資源を活かした商品開発や地域活性化に取り組んでいる。



国内線のファーストクラス機内食として提供された銀不老大福

▶▶▶ フロントからツアーコンシェルジュに転身

フロント担当の女性をツアーコンシェルジュに指名し、地元の人を楽しいと思うもの、おいしいと思うものを集めて旅程を組み、商品に作り上げる仕事に配置。徹底したリサーチを行い、人のネットワークで通常のガイドブックには載っていない地元ならではのニッチな着地型観光商品を提供している。旅程管理者の資格を取得することで、ツアー構成の幅を広げ、観光協会とのタイアップ企画やオーダーメイドプランなどプログラムを増やし、高知県の着地型観光のカリスマと言われるようになった。



ツアーコンシェルジュの近澤真弓さん